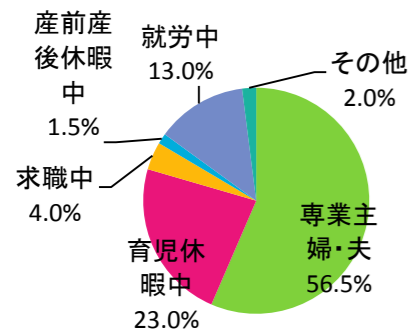


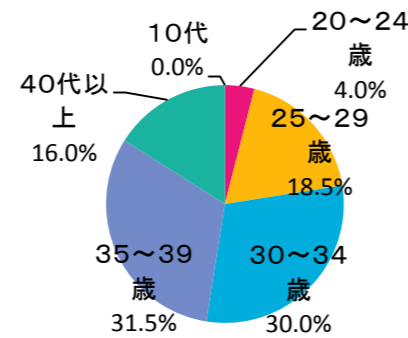
平成30年度 瀬谷区地域子育て支援拠点にこてらす 利用者アンケート結果報告 (実施期間 平成30年3月 集計200) 平成31年 4月

平成30年度の利用者アンケートの集計結果がまとまりましたのでご報告します。紙面の都合で全部はお見せできませんが、自由記述欄にもたくさんのご意見をいただきました。子育て中のみなさんの思いと一緒に歩む地域子育て支援拠点をめざし、全てのご意見をスタッフ一同でじっくり読ませていただき、今後にかわしていきたいと思っております。ご協力ありがとうございました。

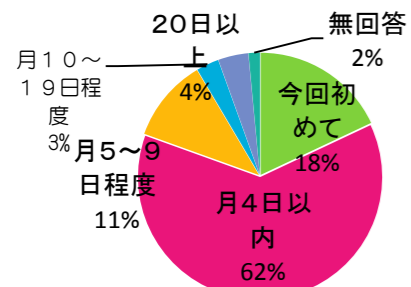
◆あなたの現在の状況を教えてください。



◆あなたの年代を教えてください。



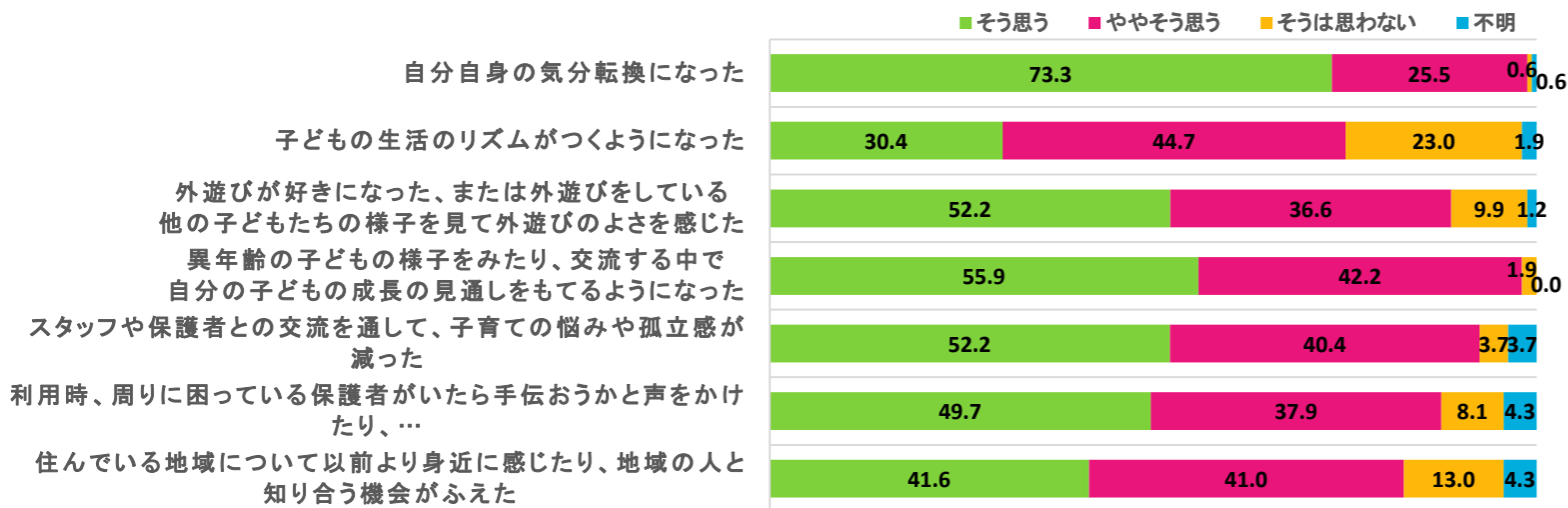
◆にこてらすの利用頻度



泥んこ遊びができる庭のあるのがにこてらすのよさの一つ。表掲載してはいませんが、利用頻度が高い人ほど「外遊びが好きになった」「異年齢の子どもの様子を見て子どもの成長の見通しがもてるようになった」と回答する割合が高い傾向が。ダイナミックに庭で遊ぶお兄ちゃん、お姉ちゃんがお手本になっているようです。また、ひろばではお友達になるきっかけ作りや子育て相談のためのプログラムがありますが、プログラムがあることを知らない方も多く、今後もっと知ってもらえるよう取り組んでいきたいと思っております。

親子の居場所について

◆にこてらすで次のような気持ちをもったり、自分や子どもが変わったことがありますか。



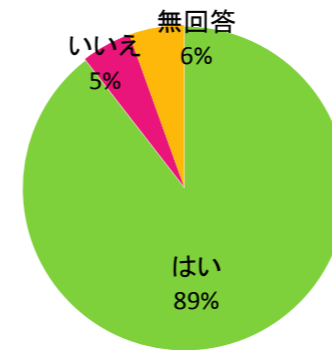
◆にこてらすのプログラムに参加したことがありますか。



◆→「いいえ」と答えた方にお聞きします。(%)



◆スタッフに何かを頼んだり、気になることを話したりしやすいですか。



今回のアンケートではとてもたくさんの方からコメントをいただきました。ありがとうございました。スタッフ一同とても励みにもなり、また気づかされることも多くありました。「みんなで子育て！」を合言葉に、利用者の方もスタッフも声を掛けあいながら、にこてらすがより多くの方の居場所になれるよう頑張っていきます。

自由記述欄より抜粋

- 程よい距離感で話しかけてくれ、特に知り合いのいない日でも気分転換になる。知らない人とも間に入って何となく知り合いが増える。着替えもあるので突然汚してしまった時に助かる。アットホームで子どもが「ただいま！」と言って来るようになった。色々な国のスタッフの人がいて色々な文化を知れる。
- 二人目の子が動き回るようになり、公園で遊ばせることが難しくなってきたので、にこてらすを利用してみました。安全に楽しく過ごす事ができるので良かったです。
- 最近、にこてらすの利用者(保護者)のマナーが気になります。自分の子どもをひろばで放ったらかし、ネイル(付け爪)がひろばに落ちていたこともあったり、デッキを土足で歩いたり、ルールではないので注意もすらいなあ〜と思いながら見守ってます。
- 駅近希望。利用しづらいので(交通の便悪い)なかなか行きたくても行けないというママさんたくさんいます。また、幼稚園・保育園・小学生のお子さんをもっているママさんから色々聞ける場をもうけてもらえると嬉しい。
- 自由度の高いところがとてもいいと思う。子育てで悩んだり疲れたりした時に、ほっとできる場所です。ちゃんとした子育てよりも、母が笑顔でいることの方が子どもにとっては幸せなことなんだと、ここで気づかせてもらいました。

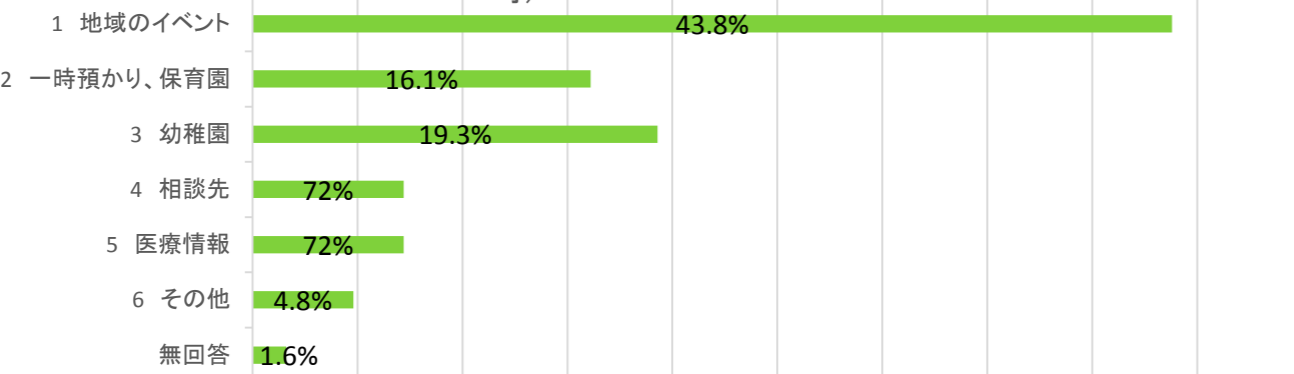
情報提供について

地域のイベントや幼稚園・保育園の情報をゲットしている方が7割以上。スマートフォンで調べることも多い。ご時世とはいえ、情報はネットよりこてらです。口コミ情報を得ている方も多いようです。

◆ひろばで子育てや地域に関する情報を利用しましたか。 ■ はい ■ いいえ ■ 無回答



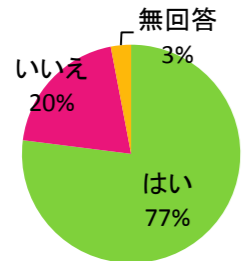
「はい」と答えた方にお聞きます。ひろばでどんな情報を得ましたか。(複数回答可)



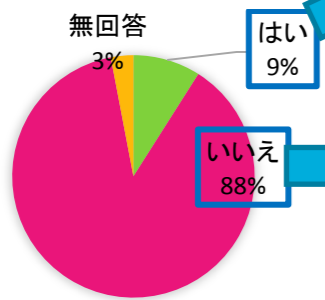
子育てサポートシステムについて

「子どもを預けたい家族」と「子どもを預かれる方」が会員登録をして子育てを支援する、地域の有償の支え合い活動です。

◆横浜子育てサポートシステム(*)を知っています

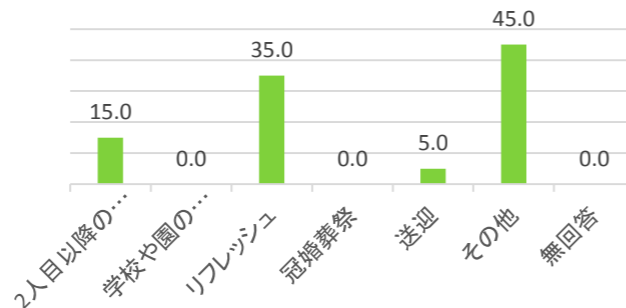


◆横浜子育てサポートシステムを利用し

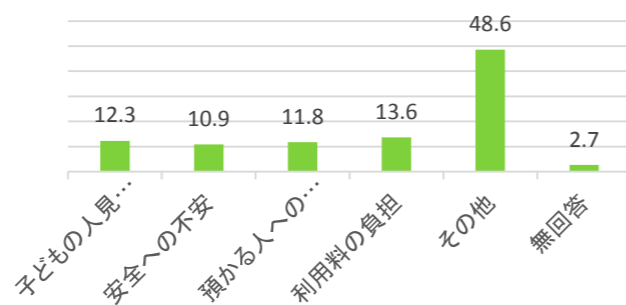


昨年度に比べて知っている方のポイントがアップ！ただ、利用については9割近くが利用していないという結果...この結果を参考に登録や利用に繋げていきたいと思えます

「はい」と答えた方にお聞きます。どんな時に利用しましたか。(複数回答可)



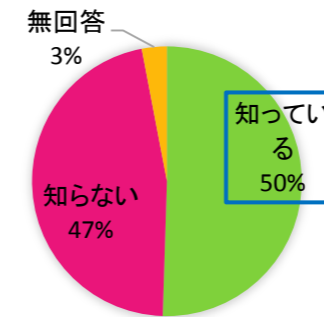
「いいえ」と答えた方にお聞きます。利用しない理由は何ですか。(複数回答可)



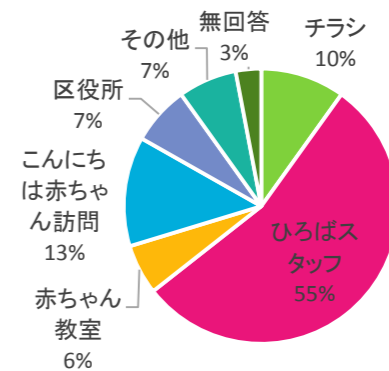
利用者支援事業(子育てパートナー)について

相談者に気持ちに寄り添い、必要な情報を調べたり、適切な支援機関を紹介したるするスタッフです

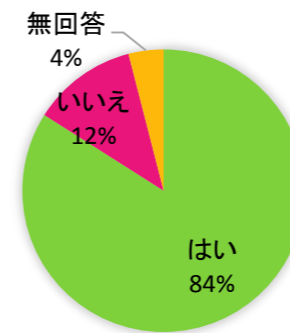
◆横浜子育てパートナー*(利用者支援専任スタッフ)がいることを知っていましたか。



→「知っている」と答えた方にお聞きます。何で知りましたか。



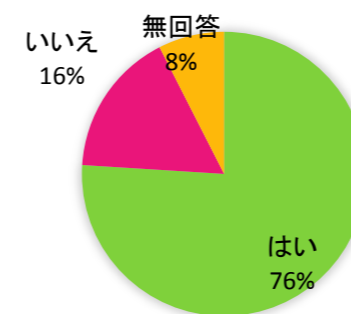
◆困りごとがあった時、子育てパートナーに相談してみたいと思いますか。



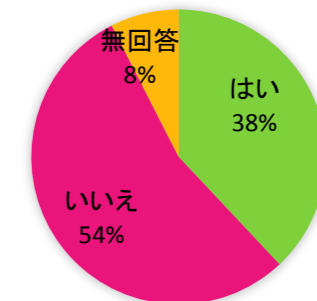
昨年度よりも、皆様に子育てパートナーの存在を知っていただくことができました。今年も、もっと多くのみな様に知っていただき、気軽な相談先となるよう努めてまいります。

相談について

◆にこてらです専門の相談員(助産師・臨床心理士・育児支援専任保育士・保育士・障がい児をもつ先輩ママ)に相談ができることを知っていますか



◆にこてらです相談員に相談したことがあります



昨年度より専門相談員を知っている人や相談した事があるという人の割合は減ってきています。お子さんと遊びに来る場所で気軽に専門相談ができるというのも拠点の良さなので、もっと多くの人に利用してもらえよう周知の工夫をしていきます。